

代数 III 演習問題

2015 年 1 月 20 日 担当：寺杣友秀

75.  $A$  を左アルチンの単純環とすると、その中心

$$Z(A) = \{z \in A \mid zx = xz \text{ for all } x \in A\}$$

は可換体となることを証明せよ。

76.  $D$  を斜体とする。

- (1)  $D$  には極大な可換環が存在することを示せ。その一つを  $K$  とするとき、 $Z(D)$  を含み  $C(K)$  を

$$C(K) = \{d \in D \mid dk = kd \text{ for all } k \in K\}$$

とおく。これを  $D$  の  $K$  の交換団という。このとき  $K = C(K)$  となり、 $Z(D) \subset K$  であり、さらに  $K$  は体になることを示せ。

- (2)  $K$  を  $D$  の極大可換環とする。以下の問題では  $Z(D)$  上  $D$  は右加群として有限次元であるとする。 $D$  を右  $K$  加群としてみなしたものを  $D^r$  と書く。このとき

$$D \otimes_{Z(D)} K \rightarrow \text{End}_K(D^r) : d \otimes k \mapsto \left( x \mapsto dxk \right)$$

が定まることを確かめよ。

- (3)  $D \otimes_{Z(D)} K$  の中心は  $K$  となることをしめせ。  
 (4)  $D \otimes_{Z(D)} K$  中での交換団について  $C(K \otimes_{Z(D)} K) = K \otimes_{Z(D)} K$  であることを示せ。

77.  $D$  を斜体とする。このとき  $D$  係数の  $r$  次正方形の環  $M(r, D)$  において  $D$  の元を対角的にならべたもの

$$A = \left\{ \begin{pmatrix} d & \cdots & 0 \\ \vdots & & \vdots \\ 0 & \cdots & d \end{pmatrix} \mid d \in D \right\}$$

を考えたとき  $M(r, D)$  内での  $A$  の交換団  $C(A)$  を求めよ。

78.  $\mathbf{H}$  をハミルトンの四元数体とする。このとき環としての同型

$$\mathbf{H} \otimes_{\mathbf{R}} \mathbf{C} \simeq M(2, \mathbf{C})$$

を具体的に与えよ。

79.  $\mathbf{F}_p$  を位数が  $p$  の有限体として、 $\mathbf{F}(x)$  を  $\mathbf{F}_p$  上、不定元  $x$  で生成される 1 変数有理関数体とする。さらに  $\mathbf{F}_p(x)$  のなかで  $\mathbf{F}_p$  上  $x^p$  で生成される部分体を  $\mathbf{F}_p(x^p)$  とする。このとき  $\mathbf{F}_p(x) \otimes_{\mathbf{F}_p(x^p)} \mathbf{F}_p(x)$  のヤコブソン根基を求めよ。